

～ 先輩からの声 ～



高岡 裕実

2020年入庁

健康福祉部 こども未来課

志望動機

就職活動をする中で、公務員の中でも地域の生活を支える市役所職員になりたいと思うようになりました。出身は県外ですが、試験の前に宇陀市へ足を運んだ時に、実際に住みたいと感じたので、受験しました。

担当業務

入庁してから、保育関係の仕事を担当しています。保育所・幼稚園の入園の申請受付や入園判定、保育料・給食費の徴収をしています。また市内だけではなく、市外・県外への入園等の業務も行っています。

やりがいについて

保育所や幼稚園は入園するまでだけではなく、入園後も各家庭の事情にあわせて、対応をしていく必要があります。その中でも、実際に相談を受けた子どもたちが、園の先生方から元気に過ごしているよ、と聞くと相談を受けてよかったと感じます。

市職員のイメージは

入庁前は堅い印象がありました。ですが、実際に働いていく中で、1つの課でも多様な業務があり、日々新しい発見があります。また、人事異動によっては新しい業務につくことになるので、自分の仕事の幅を広げていくことができるので、堅いというイメージはなくなりました。

受験者に向けて

面接で志望動機や考えを伝える機会が多いと思います。私は伝えたいこと等を文章にするのではなく、メモ書きにしていました。言葉を飾らずに、自然な気持ちで臨むことで、より思いを伝えることができると思います。一緒に働く日を楽しみにしています。体調を第一に頑張ってください。